

# 技術者のための会計・税務の話

■ 塚田洋一税理士事務所 塚田洋一

この連載では、技術系の事業者の皆さんの参考になる会計・税務に関することを紹介しています。

今回は、銀行や郵便局に行かなくても税金が納められるキャッシュレス納付について解説します。

## 電子申告と電子納付

e-Taxで国税の申告書を電子データで作成してネット経由で送信・提出することを「電子申告」、ネット上で電子的に行う納税手続きを「電子納税」といいます。

従来は紙の納付書を銀行窓口を持ち込んで納税の手続きをしていましたが、銀行に出向くことなく納付ができます。

この2つは連動しており、電子納税は電子申告からの一連の手続きになっています。

## キャッシュレス納付

電子納税以外にも、銀行窓口に行かないで納税する方法として、スマホやクレジットカードを使った納付があります。電子納税ではありませんが、現金を使わない納付という点では電子納税と同じです。

最近では、電子納税を含めたこれらの納付を「キャッシュレス納付」と呼びます(表1)。

## キャッシュレス納付の概要

以下にキャッシュレス納付の概要を解説します。

### ■ダイレクト納付

ダイレクト納付は、e-Taxの申告の受信通知から、銀行口座からの引落しを直接指定できる

仕組みです。

ダイレクト納付を利用する場合には、事前にダイレクト納付の利用届出書の提出が必要です。個人はネットから提出が可能ですが、法人は書面の提出が必要です。利用開始まで提出から1か月程度かかります。

### ■インターネットバンキング

インターネットバンキング契約があれば、事前の届け出は不要です。ダイレクト納付とは異なり納付日の指定はできません。

e-Tax申告後の受信通知の電子納税の欄に必要なデータが表示されますので、確認後に[インターネットバンキング]をクリックして、以降は銀行ごとの操作で納付します。

### ■ATM納付

上記のe-Taxの受信通知の電子納税の欄に表示されるデータを使って、ATMで納付ができます。

インターネットバンキング契約は不要なので、比較的手軽に始められます。

### ■スマホアプリ納付

スマホの何々ペイといったアプリを使って納付します。個人の納税者に向いている方法です。

国税では納付税額が30万円以下の場合に限られています。

### ■クレジットカード納付

e-Tax申告後の受信通知の[クレジットカード納付]から、カード決済の操作で納付します。書面で申告を行った場合でも、「国税クレジットカードお支払いサイト」から納税できます。

カードの引落しまで支払いを遅延できる効果がありますが、手数料がかかり、利用金額に上限があることに留意が必要です。

表1 キャッシュレス納付の種類

	納付方法	申告方法
電子納税	(1)ダイレクト納付	e-Tax
	(2)インターネットバンキング	e-Tax
その他のキャッシュレス納付	(3)スマホアプリ納付	e-Tax
	(4)クレジットカード納付	e-Tax、書面申告
	(5)振替納税	e-Tax、書面申告

### ■振替納税

事前に口座振替の手続きをしておくことで、申告後に納税額が引落としされます。ネットでの事前手続きできますが、国税の納付では法人は利用できず、源泉所得税には対応していません。

ダイレクト納付と似ていますが、振替納税は申告すれば自動で引落としされますが、ダイレクト納付はe-Tax申告時の納付手続きでダイレクト納付を指定する必要があります。

## いろいろな納付方法

このように何種類もの方法があると、どれにするか迷う人もいるかもしれません。

いくつか注意点などがありますので、国税庁が掲載の表2も参考にしてください。

### ■e-Taxか書面申告か

紙の申告書を提出している個人事業者は、クレジットカード納付、振替納税になります。

法人は振替納税ができないので、紙の申告書

を提出してる法人は、キャッシュレス納付のためにはe-Tax申告への移行がおすすめです。

また、e-Taxの画面から続いて納付できるダイレクト納付は、利用に事前の届け出が必要ですが、次のメリットがあります。

- ・インターネットバンキング契約は不要
- ・納付日を指定できる一方、即時納付も可能

### ■自動ダイレクト、ATM納付

また、昨年4月から「自動ダイレクト」という機能が追加されました。納期限の日に自動で納税され、簡便にダイレクト納付が使えます。

\*

また、e-Tax申告では、ATM納付も可能です。ネットバンキングの契約がなくても、収納機関番号などのデータを利用してATMでペイジー納付できます。

### 【筆者プロフィール】

塚田洋一税理士事務所 塚田洋一(つかだよういち)  
▼上場食品メーカーに勤務後、税理士事務所を創業。  
▼技術者マインドの税理士として活動中。

表2 納付手続きの特徴一覧(出典:国税庁ホームページ)

納付手段	便利に利用できる方	納付手続きに必要なもの	利用可能税目	利用可能金額
ダイレクト納付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e-Taxで申告をされている方</li> <li>・源泉所得税の毎月納付など、頻繁に納付手続きをされる方</li> <li>・日付を指定して納付されたい方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e-Tax利用開始届出書の提出</li> <li>・ダイレクト納付利用届出書の提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての税目</li> </ul> <small>※納付手段方法により利用できない税目あり</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関により異なる</li> </ul>
振替納税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申告所得税や消費税(個人)の確定申告書を毎年提出する必要のある方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振替依頼書の提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申告所得税</li> <li>・消費税(個人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限なし</li> </ul>
インターネットバンキング等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e-Taxで申告をされている方</li> <li>・インターネットバンキングやモバイルバンキングを利用されている方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e-Tax利用開始届出書の提出</li> <li>・インターネットバンキング又はモバイルバンキングの契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての税目</li> </ul> <small>※納付手段方法により利用できない税目あり</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関により異なる</li> </ul>
クレジットカード納付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカードを利用されている方</li> <li>・インターネットに接続できるPC・スマホ等をお持ちの方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカード</li> </ul> <small>※納付税額に応じた決済手数料あり</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての税目</li> </ul> <small>※印鑑を貼りつけて納付する場合等、利用できない税目あり</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1,000万円未満かつカード利用可能範囲内</li> </ul>